

俳句ポスト1月の入選句

一般の部 (投句数49句)

選者 中屋 敏子

里山を明るうしたり時雨虹
受話器から咳一つして父の声
雪止まず空港ロビーざわめひて

上梅沢 山崎 和子
富山市 神田 とみ
田中新町 松尾 浩子

小中学生の部 (投句数646句)

ゆきのみちだれかのあしあとふんでいく
ゆきだるまお日さまあびてかわいそう
はつ日の出みたよいいことあるのかな
ゆずぶろのゆずがぶかぶかおもしろい
道ばたにおしゃべりしそうな雪だるま

寺家小1年 青山 舞美
東部小2年 中山ゆうき
寺家小3年 金井 杏介

お正月こまをまわして目がまわる
つらら達きらりと光るおにのきば
冬限定雪でつくった秘密きち
軒下のつらら輝く町の朝

南部小4年 山口 笑実
田中小4年 稲垣 美里
西部小4年 南部 達慶
田中小6年 新鞍 優子
滑川中2年 市江 優佳

12月の貸出冊数
8,120冊

みんなの図書館

☎ 475-8001
FAX 475-9041
〈開館時間〉
午前10時～午後6時

〈休館日〉

1日、6日、11日、13日、20～24日、
27日、3月1日

〈蔵書点検のため休館〉

2月20日(月)から24日(金)までの5日間。
1年に1回の蔵書点検作業をしますのでご
協力のほどお願いします。

〈お願い〉 図書館の本を、家に置き忘
れがないか念のため確認してください。

2月も新刊書をたくさん揃えて、皆さん
のおいでをお待ちしています。

新着図書案内

(図書館のホームページ
に多数の本をご案内して
います)

◆一般書

- ローマ人の物語14 塩野 七生
- はるがいったら 飛鳥井千砂
- エンド・ゲーム 恩田・陸
- 踊るナマズ 高瀬ちひろ

2月の催し

〈こども映写会〉 4F

4日(土) 午後2時～3時
「まんが世界むかし話⑦」

〈どうしてかな相談室〉 2F

4日(土) 午後2時～4時
学習相談員 早川範子さん

〈国際交流チャットサロン〉 4F

9日(木) 午後3時～5時
講師 国際交流員アラナ・クラウスさん

〈おはなしかい〉 2F

18日(土) 午前10時30分～
「絵本のよみきかせ」

講師 おはなしママの会

〈おはなしのへや〉 2F

18日(土) 午後3時～
「ラミネートで手作りグッズを作る」

講師 ショコラ

〈読書会〉 3F

25日(土) 午後1時30分～
「博士の愛した数式」 小川洋子 著

講師 竹林萌子さん

〈おはなしのひろば〉 2F

25日(土) 午後3時～4時
「えほん・かみしばい」など

講師 たんぼぼの会

*グループ研修 3F

- ・「平家物語を読む」会
4日(土) 午前10時～
- ・「俳句研修」草苑萌の会
18日(土) 午後1時～
- ・中国語サロン
19日(日) 午後2時～

*「富山の自然を写す」 4F展示ケース 2日(木)～3月30日(木)

市民のための文学講座 『徒然草』各章段の構成

12日(日) 午後2時～ 4F 視聴覚室
富山大学人文学部助教授 田村俊介さん

博物館より

楽しい古文書 良寛作和歌

滑川市の生んだ詩人高島高先生は、西欧哲学や文学書を多く読みこなし、名作「北方の詩」などにその影響が見られますが、本邦では糸魚川に隠棲した相馬御風先生と親しく交わり、生涯、良寛和尚を



今よりは幾ついねれば春来むと
月日よみつつ待たぬ日はなし
沙門良寛

敬愛し、長岡地方の詩人仲間を通じて人手した良寛真筆を家宝として大切にし、また、「埋み火」や「良寛頌歌」といった良寛の人物を慕う詩も作っています。
良寛和尚は、備前玉島(現岡山県倉敷市)の円通寺での20年近い修業を終えて、故郷の越後(新潟県)に帰り、国

上山の五合庵に住んでいたころの作品が、左に掲げた一軸です。雪に降りこめられて、訪れる人もない寒く長い蒲原地方の冬、一日も早く春の来るのを待つ心境が、一字一音の万

葉がなを使って見事に表現されています。
腸にしみとおるような寒気を耐え忍び、明日はいよいよ立春という日には「何となく心さやぎて寝ねられず明日は春の初めと思へば」という歌も遺墨集に見られます。
近世後期の傑出した詩人である名筆の良寛和尚の手に成り、多くの人の手を経て、近代詩の改革に優れた業績を残した高島高先生の懐に抱かれた貴重な文化財ということができません。

「自然から学ぶ写真展」

とき 2月15日(水)～26日(日)
ところ 博物館3階展示室
(入場無料)